



# 学校だより

## 5月号

令和5年4月28日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 金澤 智美

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

ひとり  
一人ひとりへの「おめでとう」

校長 金澤 智美

今年も、校庭の藤棚にきれいな藤の花が咲きました。イチヨウやケヤキの木も、待っていましたと言わんばかりに、一斉に若葉を芽吹きました。

登校班での集団登校や、「1年生をむかえる会」「ケヤパはじめましての会」では、6年生の子どもたちが最高学年として、下級生にやさしく接する姿が見られました。子どもたちはそれぞれのペースで、新しい学年や学級での生活をスタートさせました。

1棟昇降口を入ったところに展示されているのは、子どもたちが作った

50周年をお祝いするバースデーケーキです。制作するにあたり、

昨年度の4年生が牛乳パックのリサイクルに取り組んだ際にできた手

すきの紙が、「真っ白な生クリームを表現するのに丁度よい」と気付くなど、

児童の豊かな発想を生かした、全校の共同作品です。子どもたちが

学校の誕生日を祝う気持ちが表れています。さらに、「自分たちの誕生日

日も祝いたい」という声が上がリ、誕生日を書き入れた名札を付ける活動へと広がりました。

そして22日(木)には、初めてのケヤパ音楽集会を行いました。全学年が体育館に集まって

行う集会は、4年ぶりのことです。まず、4月生まれの人をお祝いの「ハッピーバースデー

トゥーユー」の歌を歌いました。この歌は、「世界で最も歌われている歌」として

ギネス世界記録に認定されている歌だそうです。「うれしいな きょうは たの

しいな きょうは たんじょうび おめでとう ハッピーバースデートゥーユー」と

いう歌詞で皆と奏でたハーモニーは、続けて歌った校歌の歌声とともに、

全校の重みを感じ、心に響きました。

子どもの思いや願いを受け止めて支援することも、一人ひとりが主人公となる取組も、子ども

に、「自分は大切な存在であること」を伝えるメッセージになると考えています。毎月のケヤ

パ音楽集会では、その月に誕生日を迎える人をお祝いしていきます。かけがえのない大切な

一人ひとりが安心してその輝きを増していくように、教育活動の充実を目指してまいります。

連休が明けると、5月27日に予定されている50周年記念運動会の練習が本格的に始まります。5月の風に乗って、一人ひとりの子どもが健やかに成長していくことを願っています。

